

ミニレター

あぜみち通信

* * * * *

平成 2 2 年 7 月 1 日

1 1 5 号

編集・発行：愛知県農業会議

愛知県市部農業委員会会長会春季定例総会が開催されました。

6月2日に北名古屋市内の「北名古屋市文化勤労会館小ホール」において、平成22年度愛知県市部農業委員会会長会春季定例総会が開催されました。

開催地である大高北名古屋市農業委員会会長、寺島愛知県市部農業委員会会長会会長のあいさつの後、来賓として愛知県農林水産部丸山農業振興課長からあいさつがありました。

総会では、平成21年度事業報告及び収支決算書の承認についての議案が提出され、原案どおり承認されました。また、弥富市農業委員会から電気通信事業による農地転用が行われた場合の農地の取扱いについて提案され、みよし市農業委員会から取扱事例報告がありました。

次に、情報提供として「農地転用許可基準の厳格化について」を愛知県農林水産部農業振興課早川主任主査から説明された後、農地の集団的判断基準の質疑が行われました。

農林水産省による農地法第3条事務処理状況調査等が実施されました。

6月9日に農林水産省経済局構造改善課企画官等により農地法第3条等に係る事務処理状況を豊橋市農業委員会及び田原市農業委員会を対象に現地調査が行われました。

調査内容として、農業委員会における農地法第3条許可に係る事務処理の迅速化・合理化及び申請者の立場に立った事務対応の方法についての聞き取り調査が行われ、申請書類の提出から許可までの一連の事務処理方法(書類説明会、現地調査、農地審査

会、農地部会、許可基準等)や事務処理日数の短縮化の有無など現場において具体的な調査が行われました。

また、転用問題案件や大規模な転用案件などに対する事務処理方法、新規就農や遊休農地解消に結び付けるための具体的な誘導策やホームページ等の情報媒体や窓口における情報提供の方法等についても調査されました。

あいち水土里情報利活用推進協議会の第5回通常総会が開催されました。

6月10日に名古屋市内の「愛知県土地改良会館大会議室」において、あいち水土里情報利活用推進協議会の第5回通常総会が開催されました。

伊藤会長のあいさつの中で、今年度末で国の補助事業を受けた施設整備等が完了するため、遊休農地対策や担い手育成の円滑化が図れるように地図情報の充実と個人情報に留意して総合的に利用できる体制整備に努めたい。また、来年度から水土里情報システムの本格的な稼働となることから、加入促進に努め、利用者の負担軽減に努めたいと述べました。

来賓として、東海農政局堤地域整備課長、愛知県農林水産部八木農地整備課長のあいさつの後、平成21年度事業報告及び収支決算承認、平成22年度事業計画及び収支予算の議案が提出され、原案どおり承認されました。

その後、水土里情報利活用促進事業の整備状況、今後の水土里情報システムのスケジュール、運用体制、運営管理に係る費用負担の考え方の説明と、水土里情報システムの利活用デモンストレーションがありました。

市町村農業委員会会長・事務局長会議を開催しました。

6月11日に名古屋市内の「愛知県水産会館」において、市町村農業委員会会長・事務局長会議を開催しました。

協議報告事項として、農業情勢報告、農地制度実施円滑化事業、農業者年金の推進、水土里情報システムの推進をテーマに説明しました。

特に、農業委員会系統組織をめぐる情勢は、規制・制度改革に関する分科会、ワーキンググループによる検討(農業生産法人の要件の更なる緩和、農業委員会のあり方の見直し)、農地法等改正の附則、新たな「食料・農業・農村基本計画」、農水省による「行政事業レビュー」において、農業委員会のあり方等の見直しが行われている状況報告を通じて、農地制度実施円滑化事業を活用して農業委員会業務の適正執行と体制

整備の強化をお願いしました。

また、独立行政法人農業者年金基金の光内理事による農業者年金の現状と将来計画、加入する意義、加入資格等の説明を通じて加入推進を要請されました。

常任会議員会議(6月)の審議状況について

6月15日に愛知県白壁庁舎において、農地法等に係る愛知県知事からの諮問に対する答申を審議する常任会議員会議を開催しました。

6月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案39件(平成21年6月26件)、19,898㎡(同13,510㎡)、同法5条に基づく転用事案220件(同180件)、132,624㎡(同153,662㎡)があり、審議の結果、諮問のとおりで差し支えない旨承認されました。

事務局長から、平成22年度農地制度実施円滑化事業の進行管理、6月から設置した農地相談員の相談活動内容等、規制・制度改革分科会の第一次報告書内容についての報告を行いました。

東海ブロック農業会議事務局長会議が開催されました。

6月16日に名古屋市内の「愛知県産業労働センター会議室」において、東海ブロック農業会議事務局長会議が開催されました。

この会議は、全国農業会議所の小滝総務部長の出席のもと、東海4県の事務局長から、各県農業会議が取り組んでいる農地制度実施円滑化事業の具体的な推進状況や課題などの情勢報告と事業推進等の意見交換が行なわれました。

男女共同参画学習会が開催されました。

6月17日に安城市内の「安城農業技術センター大研修室」において、農村生活アドバイザー協会西三河支部及び西三河農林水産事務所農業改良普及課の共催により、男女共同参画学習会が開催され、農村生活アドバイザー、輝きネット、JA女性部、農業委員など約80人が参加しました。

学習会では、「農業委員の役割と女性登用の動きについて」の基調報告を農業会議鳥居課長補佐が行い、活動事例を安城市農業委員の黒柳二三子氏、幸田町農業委員の高橋多恵子氏から要望書の提出、研修会の開催、農業委員としての業務内容など発表されました。

また、来年度に農業委員の統一選挙があることから、農業委員の就任依頼があれば、

ぜひ飛び込んできて欲しいと述べております。

愛知県担い手育成総合支援協議会の第1回総会が開催されました。

6月24日に「愛知県白壁庁舎」において、愛知県担い手育成総合支援協議会の平成22年度第1回総会が開催され、平成21年度事業報告及び収入支出決算書の承認についての議案が提出され、原案どおり承認されました。

愛知県農業協同組合中央会始め各農協関係団体の通常総会が開催されました。

6月30日に「愛知県農林会館大会議室」において、愛知県農業協同組合中央会、愛知県信用農業協同組合連合会、愛知県経済農業協同組合連合会、愛知県厚生農業協同組合連合会、社団法人愛知県園芸振興基金協会、社団法人愛知県農協信用保証センター、愛知県農業信用基金協会、社団法人愛知県協同興農協会、社団法人愛知県農住都市建設協会、愛知県米麦振興協会の通常総会が、神田愛知県知事、竹森東海農政局長、日高愛知県議会議長、佐宗愛知県農業会議会長等の来賓のもとに盛大に開催され、平成21年度の事業報告、貸借対照表、収支計算書等の提出議案がすべて原案どおり承認されました。

農業会議農政課に「農地制度に係る相談業務」を行う農地相談員を設置しました。

愛知県農業会議は、6月1日から農地相談員を設置し、農地の取得、相続・贈与及び有効利用並びに農業経営等に関する相談を行っています。

相談日は毎週月曜日から金曜日(水曜日を除く)とし、相談時間は午前9時から午後4時(正午から午後1時を除く)まで面談(事前予約要)及び電話(052-953-5877)により相談を受け付けますので、ご活用ください。

今後の主な行事予定

- 7月 7日 農業委員会事務研究会総会(水産会館)
- 7月14日 農業会議監査会(白壁庁舎)
- 7月15日 常任会議員会議(白壁庁舎)
- 8月25日 愛知県農業会議第1回総会(水産会館)
- 9月 1日 農業委員・職員等研修会(稲沢市市民会館)
- 9月 3日 農業委員・職員等研修会(知立市文化会館)